

2023/02/21

日本アスリートライフサポート協会の皆様

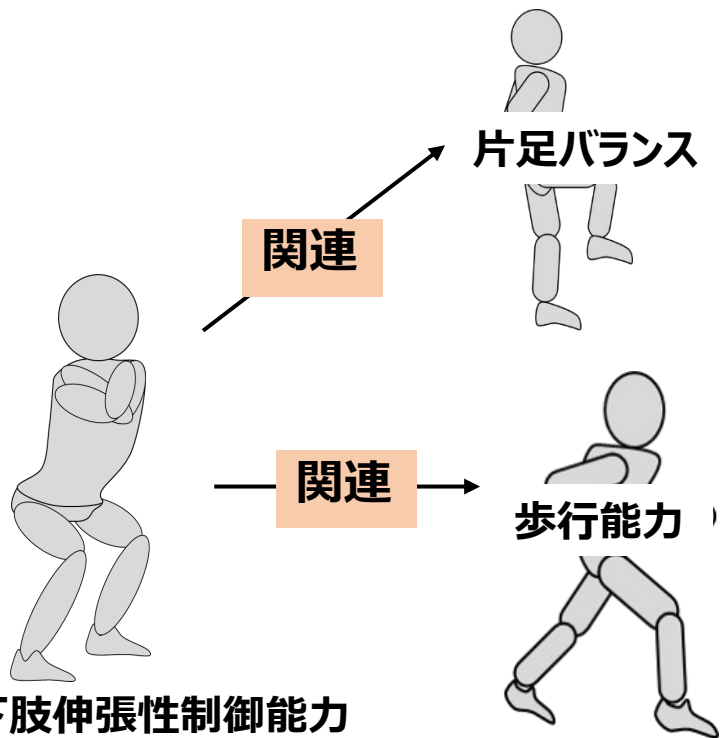
2022年度  
阪大GCプロジェクト  
測定協力のおお願い

体育学部  
下河内研究室

# プロジェクトの内容

目的：スクワット時の加速度・角速度データ（**下肢伸張性制御能力**）の定量化と**それに関連する能力の解明**

▶これまでのプロジェクトによって得られている成果



下肢伸張性制御能力を測定することによって  
**高齢者の片足バランス・歩行能力などの運動機能**  
を包括的に評価可能

||

その場でスクワットをするだけで、  
**対象者の運動機能を評価できる**

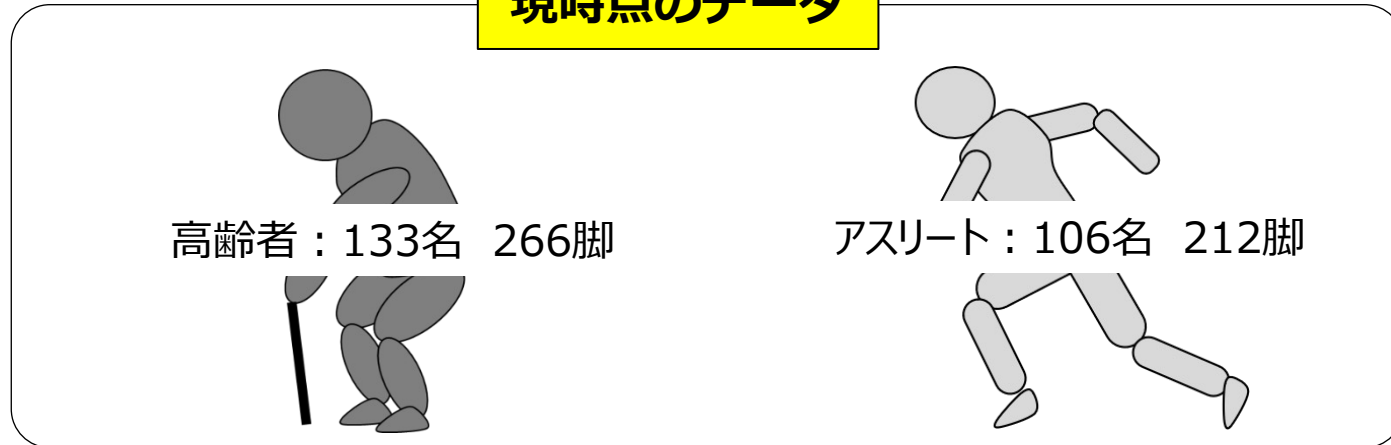


**介護予防・トレーニング・リハビリテーションの分野**に  
大きく貢献

(峯田, 2021年度末報告資料から一部改変)

# 現在の課題と今年度の取り組み

## 現時点のデータ



## 現在の課題

- ・ 20-60代の方のデータ数が少ない

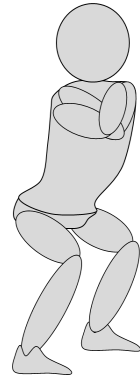
## 今年度の取り組み

- ・ 20-60代の方を対象とした測定の実施

※2月から3月の期間に、上記の取り組みへのご協力をお願いいたく存じます。

(峯田, 2021年度末報告資料から一部改変)

# 測定項目（詳細は別紙参照）



## 下肢伸張性制御能力

+

- ① 質問紙（フレイル、日常生活動作、転倒歴）の回答
- ② 握力、身長・体重・体組成の測定
- ③ 歩行能力（Time up and go）の測定
- ④ 片足バランスの測定
- ⑤ 下肢伸張性筋力の測定

すべての測定に最長で1時間15分程度かかる見込み

# 測定のご協力にあたり

- 本測定は大阪体育大学の実験室内（B126・B127）で実施されます。
- 測定実施にあたり、今後、研究員が皆様に研究の詳細と日程調整に関するご連絡をメールにて送らせていただきます。業務状況を踏まえ、実現可能な形でご検討いただければ幸いです。

# 研究に関する問い合わせ先

## 【研究代表者】

大阪体育大学 体育学部 教授

下河内 洋平 Email: [yshimoko@ouhs.ac.jp](mailto:yshimoko@ouhs.ac.jp)

## 【共同研究者】

大阪体育大学 体育学部 研究員

小笠原 佑衣 Email: [ogasawara@ouhs.ac.jp](mailto:ogasawara@ouhs.ac.jp)

年度末でご多忙のところ大変恐縮ですが、  
ご検討のほど、よろしくお願いいたします。